



一步前進！七尾東部中

七尾市立七尾東部中学校
学校だより
第8号
令和8年2月2日

◆廊下に並ぶ 三学期の決意◆

校舎の廊下を歩くと、各学年の教室前に掲示された一人一人の思いが、静かに、しかし力強く語りかけてきます。三学期を迎え、生徒たちはそれぞれの立場で、自分自身と向き合い、新たな決意を言葉にしています。1年生は「学」「努」「謝」などの漢字一文字に、自分の決意とその理由を込めました。1年間のまとめに向け、前向きに取り組もうとする気持ちが伝わってきます。2年生は、「律」「続」「夢」などの漢字とともに、生活面・学習面での心がけを綴り、来年度の最上級生としての自覚を深めています。3年生の掲示には、入試までのカウントダウンと、自分たちへの励ましの言葉があります。緊張の中にも、最後までやり抜こうとする強い意志が感じられます。三学期は一年のまとめであり、次への準備の時期です。それぞれの決意が確かな成長につながるよう、支えていきたいと思っています。

校内書き初め大会（1/8）

3学期始業式の日、恒例の書き初め大会を実施しました。各教室には静かな緊張感が漂い、生徒たちは一文字一文字に心を込めて筆を運んでいました。1年生は「不言実行」、2年生は「新たな目標」、3年生は「旅立ちの春」という課題に取り組み、それぞれの学年にふさわしい思いや決意が、作品に表れていました。寒さの中にも凜とした空気が感じられ、新年のスタートにふさわしい時間を過ごすことができた書き初め大会となりました。



JOCオリンピック教室（1/15）

日本オリンピック委員会（JOC）の事業として、2年生を対象に、ウエイトリフティングの齋藤里香さん（2008年北京大会出場）と、ボート競技の中野紘志さん（2016年リオデジャネイロ大会出場）を迎え、特別授業が行われました。実技ではボール運びリレーや大縄跳びに挑戦し、「あきらめないこと」や「仲間と協力すること」の大切さを学びました。講師の方からは、これらがオリンピック精神「Excellence（卓越）」「Friendship（友情）」「Respect（敬意・尊重）」につながることや、「努力はいつか報われる」という言葉を、ご自身の経験を通して分かりやすく教えていただきました。



献立コンクール最優秀作品の給食（1/27）

石川県中学生学校給食献立コンクールにおいて、1年生の細川あこさんが最優秀賞を受賞し、その献立が本校の給食として提供されました。献立の内容は、「桜えびのコンソメピラフ」「おからコロッケ」「さっぱりゆずポンサラダ」「冬のビタミンたっぷりシチュー」「かぼちゃプリン」です。細川さんは、能登野菜にこだわり、11～1月が旬の食材を取り入れるとともに、6つの食品群をバランスよく摂取できるよう工夫しました。心も体も温まる、季節感あふれる給食に、食の大切さを改めて感じるひとときとなりました。



職業と生き方を考える講座（1/27）

進路指導の一環として、地域で活躍されている方々を講師に招き、1年生を対象に職業に関する講話が行われました。講話では、清水電機商会代表取締役社長の清水宏司氏、七尾市議会議員の和田内和美氏、浜野介護医療院の介護福祉士である坂井完奈氏の3名を講師としてお迎えし、仕事の内容や必要な心構え、仕事をする上での喜びや苦勞、生きがいなどについてお話しいただきました。実際に仕事に携わっている方々から直接お話を伺うことで、働くことの意義を実感し、将来の進路についての関心を高める貴重な機会となりました。



表彰記録

入賞おめでとう！

◇七尾市中学生インドア研修大会 女子団体の部2位（ソフトテニス部）

◇七尾ロータリー旗中学校女子バレーボール大会 2位

◇石川県なぎなた選手権大会

試合競技中学生の部 優勝 山口 れい 2位 得能 唯花 3位 伊豆 愛花

演技競技中学生の部 2位 得能 唯花・山口 れい 3位 伊豆 愛花

3位 石坂 紗菜・廣澤 凜

◇石川県中学校選抜卓球大会 男子団体3位

◇石川県読書感想画コンクール 優秀賞 高平 揚二

◇石川県中学生選抜バドミントン大会 女子団体準優勝（七尾ジュニア）

女子ダブルス優勝 木森 里・堀 彩夏

【七尾市教育委員会からのお知らせ】

Let's call.. オアシスライン

TEL 0767-52-0783

受付時間：13:00～16:00（月曜～金曜）

相談内容：悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～親と子のなんでも電話相談室～



～オアシスライン担当～